

システム情報工学研究科修士論文概要

年 度	平成 24 年度	学 位 名	修士(工学)
専 攻	知能機能システム 専攻	著者氏名	阿部 剛大
指導教員氏名 鬼沢 武久			
論文題目			
マイクロブログの情報伝播における頻出グラフ構造を利用したユーザ・コンテンツ評価と情報推薦への応用			
論文概要			
<p>近年、ソーシャルメディアと呼ばれる、ユーザがコンテンツを生成し投稿するメディアが Web 上に数多く出現している。ソーシャルメディアの 1 つであるブログやマイクロブログは、ユーザが Web において情報の発信や取得を得る方法としての地位を確立しており、Web 上でのマーケティングやブランディングを促進する原動力となっている。特に、マイクロブログにおいては、東日本大震災以降、速報性やリアルタイム性の高さが評価され、より現実世界に近い情報が数多く投稿されることとなった。</p> <p>また、ソーシャル性を重視するマイクロブログの特徴により、各個人の趣味嗜好に特化した情報を得られることから、日常生活においても主要な情報源として活用されることが多くなってきている。そこで効率の良い情報取得や、マイクロブログの活用法としてマイクロブログマイニングが近年活発に行われている。マイクロブログマイニングとは、従来のブログマイニングで行われていた評判分析や、自動要約の研究と同様に、ユーザの投稿する記事を分析し活用することである。マイクロブログはブログとは異なり、その時点におけるユーザ自身の実周囲環境に関するコメントを投稿していたり、短文・あるいは画像のみなど、従来のブログで行われていた Web への投稿のコンテキストとは異なった活用が多くなされている。このため、マイクロブログに特化した情報推薦手法が多く提案されている。しかし、従来より行われているテキスト処理や画像処理を基にした手法では、様々なフォーマットのコンテンツを横断的に解析するに至っていない。</p> <p>また、ユーザ間関係をグラフ構造化し解析を行う、グラフマイニングからのアプローチでは、趣味嗜好のつながり以外の関係性も存在する Web 上でのユーザ関係を考慮するに至っていない。</p> <p>そこで本研究では、マイクロブログサイトの 1 つである Tumblr 上で観測されるコンテンツ伝播情報を用い、コンテンツを流通するユーザ間の趣味嗜好の繋がりを考慮した、情報推薦アルゴリズムを示す。Tumblr のコンテンツ伝播情報から抽出される頻出グラフ構造を用いた、ユーザ個人への適応度の高い他ユーザの推薦を行う手法を提案する。</p>			
審査日	平成 25 年 1 月 30 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 教授	工学博士	鬼沢 武久
副査	筑波大学 講師	博士(工学)	延原 肇
副査	筑波大学 准教授	博士(工学)	古賀 弘樹